



「親鸞聖人御誕生 800 年・立教開宗 750 年慶讃法要」 (1973 年法要の様子・西本願寺提供)

# 山陰

編集 御同朋の社会をめざす運動  
山陰教区委員会

発行 山陰教区 教務所  
〒660-0002 松江市大正町四四三ノ一  
本願寺山陰教堂

TEL 〇八五二 〇四七四七  
FAX 〇八五二 〇八三五一  
発行者 佐々木了慎

## 今期の実践運動を振り返って

御同朋の社会をめざす運動

中央委員会 委員 北島 清秀  
山陰教区委員会副委員長

「三〇一〇(さんまるいちまる)運動」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。これは、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンで、「乾杯後三十分間は席を立たずに料理を楽しみましょう。お開き十分前になったら自分の席に戻って再度料理を楽しみましょう」と、食品ロスを削減する目的として環境省が呼びかけている運動です。全国でもいろいろな団体や企業、組織で推奨されていて、宗門の実践運動でもこのことが取りあげられています。

二〇一七年十一月に、築地本願寺においてご門主ご臨席で開催されたシンポジウム「次世代リーダーズサミット 仏教×SDGs」に参加をして、実践運動の新たな歩みを予感いたしました。国連で採択された十七項目の「持続可能な開発目標(SDGs)」は、地球上のすべての国や人びとを対象に貧困、飢餓、不平等、環境などの問題に取り組みもので、「誰一人取り残さない」を理念としています。ご門主のご親教「念仏者の生き方」と通じる観点から、今期の実践目標である「貧困の克服に向けて」Dana for World Peace(子どもたちを育むために)がスタートしたのだと感じ取りました。

このシンポジウムの後に懇親会があり、ご門主は開宴にあたり「SDGs」に関する思いを添えて、「今日はもう間に合いませんが、これからはもっと料理が少なくてもいいと思います。上司の方は、これでは少ないじゃないかと怒らないでくださいね。」とユーモアを交えながら挨拶をなされました。まず宴席では食べきれただけの料理を用意する、それは今すぐにもできる取り組みです。その上で、食品ロスを考え、余っている状況と不足している場がある現実との格差を見極めていくことが実践運動として大切です。そして、その先に「お寺おやつクラブ」や「子ども食堂」など具体的な活動が展開されていきます。

今期は新たな実践目標である「貧困の克服に向けて」を正面から考えてまいりました。貧困の現実や課題、私たちにできること、教区として取り組める方向性など、いろいろと考えを巡らせてまいりました。教区委員の皆さまには、戸惑いながらも真摯に向き合っていたいただき、お力添えを賜りましたこと心から感謝申し上げます。今期をベースにして、次期はさらなる取り組みを推進してまいります。

二期四年、実践運動の中央委員として微力ながら務めさせていただきました。宗門のため、教区のために精一杯尽くしたつもりですが、力不足のところはご容赦いただきたく存じます。どうもありがとうございました。

### 第四連区 勤式研修会 特別法務員・法務員試験合格者連絡協議会

十二月十七日(火)、山陰教堂教化センター研修室において、「第四連区 勤式研修会」を開催しました。

第四連区においては、連区勤式研修会を数年ごとに開催しています(前回は二〇一七年度、山口教区主催)。今年度は、山陰教区主催で開催することとなり、第四連区の各教区から多数ご参加をいただきました。

開催テーマは「お香について」。ご講師に畑 正高氏(株式会社松栄堂 代表取締役社長)をお招きし、お香の歴史、香の文化と仏教との関わりなど、スライドショーにてご講義をいただきました。

参加者からは、「お香の奥深さに驚きました。普段使っているものなので、余計に興味深く、とても楽しんで聞けました。」「お香が古くから私たちの生活と密接に関わっていることを知り、勉強になりました。」などのご感想をいただきました。

同日、午前中に開催した「特別法務員・法務員試験合格者連絡協議会」においては、小原静伍教区勤式指導員から、本山で開催された勤式指導員研修会のご報告をいただきました。特に、「得度式規程」(平成三十一年

宗則第一号)に基づく来年度からの「得度講習会」「得度考査」の教区開催につ

いて、

資料を

元にご

説明を

いただき



### 本願寺山陰教堂 御正忌法要

二〇二〇(令和二)年一月二十一日(火)、本願寺山陰教堂の御正忌法要をお勤めいたしました。

出雲南組・大田中組の御法中、並びに山陰教区雅楽声明の会「雅龍会」の皆さまに御出仕いただきました。

午前法要は「宗祖讃仰作法」、午後法要では「宗祖讃仰作法(音楽法要)」をお勤めし、音楽法要では松江組眞光寺坊守さまに伴奏をしていただきました。

### 山陰教区主催 人權啓発推進僧侶研修会

期日 二〇一九(令和元)年

十二月四日(水)

会場 本願寺山陰教堂

教化センター 研修室

参加者 三十四名

同和教育振興会研究員の山内理史先生を講師にお迎えし、教区主催による「人權啓発推進僧侶研修会」を開催いたしました。この研修会は、このたび社会部(人權問題担当)から配布されました研修会用参考資料「み教えと差別の現実」について、作成の趣旨をご理解いただき、各組においても課題として取り組んでいた

だくために教区主催で実施をいたしました。当日は、各組から、組長・副組長・組実践運動委員・研修会担当等にご参加いただき、経典における用語を通しての差別問題について学びを深めました。



# 二〇一九(令和元)年度 御同朋の社会をめざす運動 山陰教区委員会(総会)

一、日 時 二〇二〇(令和二年)

二月十三日(木)

午前十一時～

午後二時二十五分

二、会 場 本願寺山陰教堂

教化センター 研修室

三、協議概要

(一)「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」中央委員会報告

北島清秀中央委員会委員報告

① 教区・組における重点プロジェクトリーダー・サブリーダー設置について

② 「子どもたちの笑顔のために募金」の支援先・募金状況について

③ 次期「御同朋の社会をめざす運動」総合基本計画・重点プロジェクト(案)について

(二) 二〇一九(令和元)年度「事業報告」

① 二〇一九(令和元)年度実践運動教区委員会事業報告

② 二〇一九(令和元)年度各都部会事業報告

(三) 二〇二〇(令和二)年度「事業計画(案)」

① 二〇二〇(令和二)年度実践運動教区委員会事業計画(案)に

ついて承認

② 二〇二〇(令和二)年度各都部会事業計画(案)について承認

(四) 内規改定について

来年度得度システムが変更になることに伴い、山陰教区委員会設置規則内規(勤式担当)一部変更について承認

(五) 二〇一九(令和元)年度「点検報告書」「総括書」について

各都部会からの報告・各組活動報告、各組提出の報告書を参考に事務局にて作成。※提出用の報告書式が異なるため各組長宛に依頼してはとご意見もありました。

(六) 部会(三部会に分かれ来年度事業等について協議)

(七) 全体会(各都部会部長から報告)

① 同朋社会部会

・委員長から提案のあった山陰教区での「子どもの貧困問題」への取り組み(笑顔のために募金と併せて、お寺おやつクラブのような取り組みを検討中)について、具体的な協議(所掌部門)は同朋社会部会で行ってはどうか。

② 寺院活動支援部会

・寺フェスでの野菜販売は大変好評であった。新たに何かを企画するのもよいが、既存の行事(山陰教堂報恩講等)でも行っているかどうか。

かつて山陰教区でも開催していた、寺院子弟のつどいを復活させてはどうか。

教化団体について、単独の開催が難しい行事は、今後、合同開催を検討してはどうか。再来年度開催を目処に協議をしていきたい。

③ 伝道広報部会

・僧侶研修会での勤式講習会は、一日開催の日程でも五十分は確保していきたい。

・僧侶研修会のテーマについて、教義・社会問題の交互ではなく、タイムリーな話題でよいのではないか。

(八) その他

・教区委員の交代にかかる担当者会担当の変更について承認



## 法衣・仏具製造及び販売



井筒法衣店

代表取締役社長 今岡規代

●本社

000-8468

京都市下京区堀川通

新花屋町角(西本願寺前)

Tel 075-351-1234

Fax 0120-075-720

●東京店

160-0008

東京都新宿区四谷

三栄町十四番地三二

Tel 03-3358-1500

Fax 03-3359-8902

IZUTSU SINCE 1705

印刷と出版でできること。

編集・デザイン・印刷・出版のプロとして

様々なソリューションを提供する。

人と向き合い、地域と向き合い一緒にやっていくこと。

それが私たちにできる、地域貢献のカタチだと考えています。

お客様の良き相談相手になることを目指します  
株式会社谷口印刷  
ハーベスト出版



# 仏教壮年会連盟ブロック研修会

## 鳥取ブロック研修会

八月二十五日(日)、鳥取因幡組光輪寺にて山陰教区仏教壮年会連盟鳥取ブロック研修会を開催しました。

ご講師は鳥取因幡組光輪寺のご住職佐々木智浩師。『永代経について―浄土真宗の考え方―』というテーマで講義をいただきました。参加者は鳥取ブロック内の僧侶、仏社会員、門徒推進員合わせて四十八名でした。

## 出雲ブロック研修会

九月十四日(土)、本願寺山陰教

## 二〇一九(令和元)年度本派矯正教化連盟広島管区支部研修会

二〇二〇(令和二年)二月二十五日(火) 中国地方の本派矯正教化連盟会員で構成する本会の研修会を、山陰教区支部担当にて十八名の参加をいただき開催しました。

施設研修として、鳥取刑務所において午後一時半から施設の見学とともに、刑務所庶務部課長からの講義を通じて、現状と課題についての学びを深めました。

堂教化センターにて、山陰教区仏教

壮年会連盟出雲ブロック研修会を開催しました。

ご講師は、鳥根県青少年家庭課上席調整監 寺本年生氏。『児童虐待について』というテーマで講義をいただきました。参加者は五十六名でした。

この度の研修内容は、社会問題にもなっており、重点プロジェクトの取り組みの一環でもある「子どもの貧困」をテーマとして取り上げ、子どもたちが置かれている状況、子どもたちが抱えている様々な問題、また、子どもたちのために今、自分た

次にホテルモナーク鳥取に会場を

移し、研修会と懇親会を行いました。研修では、安来市加納美術館名誉館長の加納佳世子先生から「赦しの意味を考える―画家、加納莞菴の平和思想―」と題して講義をいただきました。

加納莞菴師は、日本のBC級戦犯釈放を求める手紙をフィリピンの子ノ大統領に送り、市外戦で日本人に

ちに何ができるかなど、現場において直接携わっておられる方からしか聞けない貴重な話を聞くことができました。

## 石見ブロック研修会

二月一日(土)、浜田市のいわみーるにて、山陰教区仏教壮年会連盟石見ブロック研修会を開催しました。

ご講師は、佐々木了慎 山陰教区教務所長。『私たちのちかい』についてというテーマでの講義で、参加者は六十七名でした。

この度の研修は、ご消息や仏教婦人会綱領を確認しながら「私たちのちかい」の内容を紐解き、さらに理解が深められた研修会になったと思います。

妻子四人を殺されたキリノ氏に、赦しがたきを赦すことが「日本人が過去を反省し、軍国主義を拒否することになる」と訴え続けました。

一九五三年、ついに大統領は「私からの憎悪の念を受け継がせない」と声明を出し、日本人戦犯百人以上を特赦したそうです。大統領は特赦を

発するなかで「私は妻と三人の子どもとその他五人の家族を日本人に殺されたため、彼らを赦そうとはよもや思ってもみなかった。私は私の子どもや国民が、やがてはわが国の恒



久の利益の友となるかもしれない国民に、私からの憎悪を受け継がしめないことを欲するが故にこれを行うのである」とのコメントを出されたのですが、このような歴史とその背景にある深い思想を忘れるべきではないと感じました。

懇親会では、日頃から教師として活動をされている仲間とともに、胸襟を開いて語り合い親睦を深めました。短い時間でしたが、有意義な研修会となりました。

2020(令和2)年度山陰教区一般会計歳計予算

【歳入】

款 項	2020年度予算額	2019年度予算額	対比△減
1 教区賦課金	35,550,000	35,835,000	△ 285,000
1 本年度賦課金	35,550,000	35,835,000	△ 285,000
2 過年度賦課金	0	0	0
2 宗派助成金	10,500,000	13,100,000	△ 2,600,000
1 宗派助成金	10,500,000	13,100,000	△ 2,600,000
3 願記手数料	2,000,000	1,800,000	200,000
1 願記手数料	2,000,000	1,800,000	200,000
4 回 金	110,000	1,310,000	△ 1,200,000
1 回 金	110,000	1,310,000	△ 1,200,000
5 雑 収 入	840,000	755,000	85,000
1 雑 収 入	840,000	755,000	85,000
6 前年度繰越金	6,000,000	7,000,000	△ 1,000,000
1 前年度繰越金	6,000,000	7,000,000	△ 1,000,000
歳入合計	55,000,000	59,800,000	△ 4,800,000

【歳出】

款 項 目	2020年度予算額	2019年度予算額	対比△減
5 諸手当	2,180,000	2,500,000	△ 320,000
6 教区勤式指導員事務費	100,000	100,000	0
2 事務費	3,650,000	3,500,000	150,000
1 通信印刷費	1,950,000	1,700,000	250,000
2 事務消耗品費	600,000	600,000	0
3 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0
4 備品費	100,000	200,000	△ 100,000
3 旅費	1,400,000	1,400,000	0
1 交通費	1,400,000	1,400,000	0
4 諸費	600,000	500,000	100,000
1 慶弔供奠費	150,000	100,000	50,000
2 接待費	50,000	50,000	0
3 渉外費	200,000	150,000	50,000
4 雑費	200,000	200,000	0
4 回金	12,410,000	15,220,000	△ 2,810,000
1 回金	12,410,000	15,220,000	△ 2,810,000
1 山陰教堂運営費	10,460,000	13,470,000	△ 3,010,000
2 災害対策費	500,000	700,000	△ 200,000
3 退職積立金	1,000,000	1,000,000	0
4 子ども若者推進事業費	50,000	50,000	0
5 「各種法要」積立金	0	0	0
6 平衡資金	0	0	0
7 慶讃法要費	400,000	0	400,000
5 宗会議員選挙費	500,000	100,000	400,000
1 宗会議員選挙費	500,000	100,000	400,000
1 宗会議員選挙費	500,000	100,000	400,000
6 予備費	3,170,000	550,000	2,620,000
1 予備費	3,170,000	550,000	2,620,000
歳出合計	55,000,000	59,800,000	△ 4,800,000

【歳出】

款 項 目	2020年度予算額	2019年度予算額	対比△減
1 教区事業費	13,740,000	13,660,000	80,000
1 総合教化企画費	2,750,000	2,500,000	250,000
1 御同朋の社会をめざす運動推進費	2,750,000	2,500,000	250,000
2 教化費	5,600,000	5,850,000	△ 250,000
1 寺院機能振興費	1,400,000	1,400,000	0
2 婦人青少年費	1,150,000	1,250,000	△ 100,000
3 総代・壮年費	300,000	300,000	0
4 研修費	1,550,000	1,550,000	0
5 矯正福祉費	350,000	500,000	△ 150,000
6 文書伝道費	800,000	800,000	0
7 教化活動費	50,000	50,000	0
3 助成費	5,140,000	5,060,000	80,000
1 布教団助成金	350,000	350,000	0
2 各種団体助成金	490,000	410,000	80,000
3 地方教化助成費	4,300,000	4,300,000	0
4 災害対策費	250,000	250,000	0
1 災害対策費	250,000	250,000	0
2 会議費	2,250,000	1,600,000	650,000
1 会議費	2,250,000	1,600,000	650,000
1 教区会議費	1,450,000	950,000	500,000
2 組長会費	550,000	400,000	150,000
3 各種会議費	200,000	200,000	0
4 職員会議費	50,000	50,000	0
3 教務所費	22,930,000	28,670,000	△ 5,740,000
1 人件費	17,280,000	23,270,000	△ 5,990,000
1 教務所職員俸給	10,100,000	13,300,000	△ 3,200,000
2 賞与	2,400,000	3,060,000	△ 660,000
3 退職交付金	0	1,210,000	△ 1,210,000
4 福祉費	2,500,000	3,100,000	△ 600,000

2020(令和2)年度 山陰教区行事 予定

部 門	行事名	期 日	会 場	講 師	参加者	
御同朋の社会をめざす運動教区委員会	実践運動	実践運動推進委員会(総会)				
		同朋社会研修会	7月14日(火)	あすてらす		
		ご縁まち交流	—	—	—	—
		キッズサンガ通信発行		—	—	—
		組サポーター研修会		—	—	—
		子ども・若者ご縁づくり教化資料発行	(しおり頒布)	—	—	—
		実践運動ブロック連絡協議会(5ブロックごとに自主的に開催)				
	連 研	実践運動僧侶研修会(組、ブロック開催)				
		実践運動推進協議会(組、ブロック開催)				
		連研のための研究会				
広 報 出 版	連研履修者研修会					
	教区報「山陰」発刊	(147・148・149号予定)	—	—	—	
	ホームページ「山陰教区」 妙好人カレンダー・伝道資料発行	(https://saninkyoku.net) 10月発行予定	—	—	—	
社推協	各施設カレンダー配布					
ビハハラ	ビハハラ山陰総会・研修会					
	ビハハラ活動第4連区研修会	—	—	—	—	
	ビハハラ全国集会	1月30日(土)・31日(日)				
	ビハハラ公開講座					
僧侶	ビハハラ山陰機関誌発行	7月発行予定				
	僧侶研修会	9月予定				
勤式	勤式講習会(僧侶研修会と併修)	9月予定				
	法務員・特別法務員連絡協議会・勤式研修会	1月予定				
	勤式練習所	5月・6月・7月・10月	本願寺山陰教堂 佐波組浄土寺	勤式担当者		
門推協	総会・研修会					
	実践運動研修会					
	第4連区門徒推進員実践運動研修会	10月26日(月)・27日(火)	四州教区			
布教団	会報「ともしび」発行	7月発行予定				
	総会・研修会	4月23日(木)	本願寺山陰教堂			
	地区別布教大会					
	青年布教使教区研修会					
	第4連区布教使研修会	7月1日(水)・2日(木)	備後教区			
	第4連区青年布教使研修会	9月29日(火)・30日(水)	山口教区			
	研修旅行 寺院振興「ともしび法座」					
総代会	総代研修会					
壮年会	会報「門徒総代会だより」発行	3月発行予定				
	仏教壮年会員研修会	—	—	—	—	
	総会・研修会					
	ブロック研修会(鳥取地区)					
	ブロック研修会(出雲地区)					
	ブロック研修会(石見地区)					
	連区連絡協議会		備後教区			
	全国仏教壮年会大会	10月31日(土)	備後教区			
会報「壮創」発行	3月発行予定					
仏教婦人会	総会・研修会	5月12日(火)	松江テルサ	中川清昭師		
	実践運動研修会	9月下旬	出雲市民会館			
	教区若婦人のつどい	7月19日(日)	本願寺山陰教堂	目次知浄師		
	連区連絡協議会		安芸教区			
	中四国地区仏教婦人会大会	9月3日(木)	安芸教区			
	仏教婦人幹部研修会	10月24日(土)・25日(日)	恵信尼公廟所他			
	若婦人中央研修					
	総連盟総会	中止				
	第16回世界仏教婦人会大会	—	—	—	—	
	寺 婦	寺族婦人研修会				
寺族若婦人研修会						
会報「寺婦のひろば」発行	12月発行予定					
青少年	総会・研修会					
	指導者研修会					
	少年連盟中央研修会					
	中・四国ブロック指導者研修会	6月24日(水)・25日(木)	山口教区			
	中央少年教化推進者研修会					
	広報紙「はばたき」発行	3月発行予定				
	まことの保育大学講座(連区)		四州教区			
	全国保育大会	—	—	—	—	
	総会・理事会					
	教区まことの保育入門講座	—	—	—	—	
保 育	中四国ブロック真宗青年の集い		四州教区			
	全国仏教青年のつどい	9月12日(土)・13日(日)				
	青少年教化指導者研修会					
	全国寺族青年軟式野球大会					
野 球	中・四国地区寺族青年野球大会		備後教区			
	矯正教化連盟山陰教区支部総会					
矯正教化連盟広島支部(教誨師)研修会						
保 護 司	更生保護事業支部総会					

2019(令和元)年度 ともしび法座開座報告

Table with 7 rows and 6 columns: 開催組, 開催寺院, 法座名, 開座日, 出講講師. Rows include dates from 5月12日 to 1月16日 and names like 小野 隆志, 毛利 孔晶.

2020(令和2)年度 本願寺山陰教堂 常例法座「燈映会」・鳥取常例線

Table with 6 columns: 各月, ブロック, 組名, 寺号, 講師名. Includes dates from 4月21日 to 3月19日 and names like 藤森 観海, 小笠原宣隆.

Table with 6 columns: 各月, ブロック, 組名, 寺号, 講師名. Includes dates from 4月 to 3月 and names like 波北 顕, 窪田 英俊.

2020(令和2)年度 「勤式練習所」日程・内容

Table with 6 columns: 開催日, 時間, 内容, 会場, 会場, 準備物. Rows include dates from 5月14日 to 1月 and details of practice sessions.

## 新型コロナウイルスに関する 教区・教堂の対応について

現在、国内外において新型コロナウイルスの感染が拡大していることは、報道などでご承知のことと存じます。

このたび、山陰教区教務所・本願寺山陰教堂におきましては、感染予防の観点から、やむなく当面の間、教区主催の研修会・行事を中止することといたしました。

行事中止につきましては、開催に向けご準備をいただいた皆様、また、参加ご予定の皆様にご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げますとともに、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

合掌

一、教務所・教堂業務調整の対象期間

二〇二〇 (令和二) 年三月一日 (日) ～三十一日 (火)

※感染の終息状況によって、対象期間が前後する場合があります。

二、中止対象の行事

三月五日 (木) 地区別布教大会  
：各会所様のご判断に一任。懇親会は中止。

三月六日 (金) 地区別布教大会  
：研修会中止。

三月七日 (土) 門徒推進員実践運動研修会：中止。会場：ビッグハート出雲。

三月十日 (火) 少年連盟指導者研修会：中止。会場：本願寺山陰教堂。

三月十三日 (金) ビハークラ公開講座：中止。会場：出雲市民会館  
三月十四日 (土) 連研履修者研修会：中止。

三、会議等の対応

三月中の教区・教堂並びに教化団体関連の「会議」につきましては、予定通り開催しておりますが、開催時間の短縮などの対応を行っております。

## 山陰教区寺院振興「ともしび法座」のご案内

山陰教区では、住職不在等の理由で法座開催が困難になっているご寺院を対象に寺院機能の振興を目的として、教区布教団員の奉仕布教による「ともしび法座」を開座しています。この法座は、平成14年度(平成16年度から「ともしび法座」に名称変更)から実施され、今年で19年目を迎えます。これまでに報恩講・永代経法要など延べ約180座に出講させていただきました。人口減少・高齢化等の影響で寺院を取り巻く状況は益々厳しくなっています。さまざまな理由から法座が開催できないなどお困りの場合は、教務所までご相談ください。詳細についてご案内をさせていただきます。

※申請は、ご寺院の所属する組長さまからして頂くことになります。

手をあわせ 心あわせて しあわせに

報恩

感謝



ぶつだんの

内田 稔 造 商店

・木次・ 下熊谷・ 出雲・  
☎0854-42-0266 ☎0854-42-3711 ☎0853-21-3253

伝統ある京佛具を後世に伝えたい

浄土真宗本願寺派仏具専門店  
寺院用 在家用 仏壇 仏具 記念品

株式会社  
古田た 佛具製作所

〒600-8227 京都市下京区七条堀川上ル菱屋町(西本願寺前)  
TEL(075)343-2341 FAX(075)343-0836  
フリーダイヤル 0120-178-413  
フリーファックス 0120-343-036



江津組では、浄土真宗の教えを少しでも多くの方々に知っていただくために「浄土真宗公開講座」を毎年開催しています。これまで、東京仏教学院の本多静芳先生や相愛大学准教授の佐々木隆晃先生をお迎えして、浄土真宗の教えを分かりやすくご講義いただきました。いずれも一〇〇名を超える参加者で、毎年盛況に行われています。

一月二十六日(日)に開催した今年の公開講座は、少し趣向を変えて、高座を使用した節談説教と講談を皆さんに聞いていただきました。題して「感じよう、言葉の力」。浄土真宗の教えを「語り」を通して感じていこうという内容です。ご講師には、節談説教では、安芸教区佐伯奥組最禪寺住職の米田順昭師を、講談では邑智東組高善寺衆徒で講談師の旭堂南雲師(本名・武田正知さん)をそれぞれお迎えして、たつぷり語っていただきました。

まずは講談。講談の演目には直接浄土真宗の教えを伝える内容のものはありませんが、初めに講談の歴史や落語との違い、ご法話をいただいた、講談を演じていただきました。「講釈師見てきたよう

な嘘をつき」という川柳があるように、講談の演目は全て実在の人物ですが、その人物を巧みに操って様々な世界を作るのです。その情景を想像させる語り口調には終始圧倒され、体全体で物語を伝えるという話芸を体感しました。そして節談説教では、これも情

憂
楽
帳

江津組公開講座  
 「感じよう、言葉の力」  
 江津組副組長  
 波 北 顕

感豊かに浄土真宗の教えを物語にして、私たちに語ってくださいました。あの物悲しくも心震える独特の節回しによって、先生の言葉の一つひとつが私たちに伝わってきます。浄土真宗の教えを頭で理解するのではなく、体で感じていくように、ご法義の言葉の中にとっ

ぷりと浸ってしまうような、そんな感覚でした。今回のおよそ一四〇名の参加者の皆さんも、それぞれ感じたところがあつたようで、最後のアンケートでは様々な感想を書いていただきました。「内容」を体で感じる。そんな公開講座でした。



近 御本山用達  
 株式会社 **川勝法衣店**

0120-075-055  
〒600-8344 京都市下京区花屋町通油小路東入  
 TEL.075-371-0367(代)  
 FAX.075-371-5088

ご本山への団体参拝は弊社へご用命をよろしくお願い致します。

**JTB** 感動のそばに、いつも。  
 株式会社 **JTB 松江支店**

〒690-0003  
 松江市朝日町477-17 松江SUNビル7階  
 TEL 0852-23-6720  
 FAX 0852-23-7739  
 営業時間：9:30～17:30(土・日・祝日休業)



ドレミファ組

# 浜田組の実践運動

浜田組 組長 小泉 敬 秀

「御同朋の社会をめざす運動」として二ヶ年計画の完成年度末を迎えることとなった。

浜田組の達成目標は「豊かでゆとりある心を育むため、地域に向かい、宗派を超えてつながりが持てるご縁づくりを目指す」というものである。各教化団体を中心に研修会や催しを熱心に行い、かつ、あらゆる手段を用いて宣伝し、さまざまな方の参加を促してきた。例えば、児童念仏奉仕団と念仏奉仕団・組内合同サマースクールなど、企画内容を吟味しながら目新しい感覚を意識して取り組んだ。また、各種研修や講習においても、宗教や宗派を超えて学識の深い講師を招聘し、学びの内容の広がりや努力の結果、法中を始めとして参加門信徒の見識を深めることに繋がった。しかし、どこも一緒だろうが、人口減少や少子化に伴う、参拝者・各団体の会員の減少はとどまることを知らない。

昨年末に近くの他宗の住職がおいでになり、御朱印帳の寺院参加を持ち掛けられた。「浜田開府四〇〇年」の記念事業の取り組みの一つということであった。当然、浄土真宗は御朱印を発行していないから難しいとお断りしたが、参拝者減や若者の宗教離れが進んでいる昨今、寺に人が来るきっかけとしてスタンプなら構わないのではないかと思いついたり、参加することを決めた。そして組内で呼び掛けた結果、三ヶ寺の参加があり、各宗派合わせて二十五ヶ寺の寺巡りラリーの催しが決定した。実際にラリーが始まり、今まで参拝されたことがない人たちが数十人お参りになり、これこそ重点目標の「宗派を超えてお寺に集う」きっかけになる取り組みだと感じた。また、話してみると「日ごろ縁のないお寺にお参りしたくても入りにくいけれど、スタンプがあればそれをいただきがてら自由に中に入れる」と好評である。

この記念事業が終了した後も、全組的な活動として何らかの形で継続していきたいと考えているところである。

# 編集後記

教区報編集会議資料で一〇〇号以降の特集記事一覧が掲載されており、今回の編集後記の記事担当ということで、何気なくいつ頃から編集後記を書いているのか気になり、チェックしたところ一〇二号で担当しておりました。

その時から十五年経っており、気が付けば担当者の中で二番目に長く携わっております。

その間には、「親鸞聖人七百五十回大遠忌」・「伝灯奉告法要」が勤務され、「基幹運動」から「実践運動」へ移行し、宗門・教区内も多くの変化があり、変わらなないものもありました。

また、山陰両県で震災が起き、その流れ・出来事の情報発信に携われたことを有り難く感じております。

『教区報』は、教区と山陰全寺院を繋ぐ架け橋となっております。

今後もこの『教区報』を情報発信として、多くの役割を果たしていけるように益々充実させていければと思うところであります。

(U)

ご本山の団体参拝は我が社にお任せ下さい

## 近畿日本ツアリスト

株式会社 近畿日本ツアリスト中国四国 山陰支店

〒690-0887 松江市殿町 517 アルファステイ殿町 1F  
TEL 0852-22-4893 / FAX 0852-27-8359  
営業時間 10:00~17:30 (土・日・祝日休業)

協賛  
瀬尾浩義商店

〒733-1085  
広島市西区田方三丁目  
九〇九一―一三〇一  
TEL 〇八二―二七二―八四六一

